

一般研究発表1日目 5月16日(土)10時~12時 3号館5階

※各発表の当日配布資料は発表者が用意した予定です

	第1会場533	第2会場534	第3会場535	第4会場536	第5会場537
10:00-10:40	ハイデガーの思索における対話相手	『プロレゴメナ』におけるカントの観念論批判 —「第四誤謬推理」論からの一貫性に注目して—	最初期ホルクハイマーの思想形成—コルネリウス、レーニンをはじめとする思想家たちとの交差	ベルクソンにおける宗教性について	トマス・アクィナスにおける時間の実在性について
	中橋誠/古荘真敬	栗原拓也/御子柴善之	青柳雅文/麻生博之	大沢啓徳/村松正隆	芝元航平/山崎裕子
10:40-11:20	「確実性」を巡る対決—前期ハイデガーのデカルト批判—	シェリングのポテンツ論について ポテンツは各段階で下がり得るか	三木清の回心	ミシェル・セールの感覚論と科学認識論—「混合体corps mêlés」概念を中心として	トマス・アクィナスにおける《individuation》について
	黒岡佳祐/古荘真敬	福元隆文/久保陽一	玉田龍太郎/井上克人	縣由衣子/山崎広光	石田隆太/周藤多紀
11:20-12:00	理解から哲学へ—ガダマー解釈学と相対主義の関係をめぐって—	マクダウエルの「第二の自然」について	他者と物語—物語論と他我問題	アンスコムの実践的知識論—「それが理解するものの原因となるもの」	形而上学とその与件—ホワイトヘッド形而上学の与件の二重性について
	古澤典也/森一郎	川瀬和也/中山康雄	三ツ野陽介/野家啓一	鴻浩介/清塚邦彦	飯盛元章/一ノ瀬正樹

一般研究発表2日目 5月17日(日)13時30分~15時30分 3号館5階

	第1会場533	第2会場534	第3会場535	第4会場536	第5会場537
13:30-14:10	「精神の修練Les Exercices Spirituels」再考：ビエール・アド、教育、そして身体	Die Lebensphilosophie in Goethes "Naturdichtung" - der Einfluss Spinozas	ヤスパースにおける現象概念と共同性の問題	バークリにおける原因について『運動論』を軸にして	「ヘラクレイトスの徒たち」に関する一考察
	林洋輔/村上靖彦	ツグラッゲン エヴェリン/松田毅	山下真/中山剛史	竹中真也/秋元ひろと	阪田祥章/瀬口昌久
14:10-14:50	盲者におけるエクリチュールの問題P	スピノザ『エチカ』における様態概念の定位 産出の因果性に関する研究として	侮辱はいかにして責任と結びつくか	ヒュームは反ヒューム主義者だった	ファーラービーにおける自然哲学—ウイグル哲学におけるギリシア哲学の受容
	加賀谷昭子/香川知晶	藤野幸彦/山崎広光	中村信隆/川本隆史	吉岡悠平/秋元ひろと	ムフタルアブドゥラフマン/河谷淳
14:50-15:30	人間なき人間学—メルロ＝ポンティとドゥルーズ	ライブニッツ『モノドロジー』の現実世界：偶然的真理と主体の選択	規範性と自発性—カント『道徳形而上学への基礎づけ』第三章証明構造 P	目的意味論と進化心理学	
	小林徹/村上靖彦	阿部倫子/松田毅	山蔦真之/湯浅正彦	宮園健吾/金杉武司	

公募ワークショップ 5月17日(日)13時~15時30分 3号館 4階421

13:00-15:30	「近代日本における女性哲学史を作る」 オーガナイザー：上原麻有子 提題者：上原麻有子、河野哲也、Christine Lévy、Heisook Kim
-------------	----------------------------------------------------------------------------------